

第 118 回 JUNBA 理事会議事要旨

1. 日時・場所

日時：2017 年 2 月 23 日（金）14:00～15:00 （Skype によるオンライン会議）

2. 出席者

大阪大学（樺澤会長）、早稲田大学（服部副会長）、九州大学（松尾理事）、名古屋大学（神山理事）、龍谷大学（山崎理事）、鹿児島大学（江木氏）、JSPS（田宮事務局長、大島、中村、橋本）

3. 議事

議事に先立ち、資料 1 のとおり第 117 回理事会議事要旨案を了承した。

(1) 福岡工業大学の事務所閉鎖に伴う正会員から準会員への資格移行

事務局より、資料 2 をもとに福岡工業大学カリフォルニア事務所の閉鎖に伴い、正会員の資格を喪失するものの、準会員として引き続き加盟するための入会申込みがあった旨説明があった。

審議の上、準会員として引き続きの入会が承認された。後日、事務局より承認書を申込み者へ送付予定。

(2) アドバイザーの依頼状況について

事務局より、資料 3 をもとに JUNBA アドバイザーの任期と各アドバイザーへの依頼状況について説明があった。米田アドバイザー、東條アドバイザーの任期について、事務局にて必要な手続きを進めることとした。Dasher アドバイザーについて、樺澤会長が面会后、状況を報告することとした。山田名誉アドバイザーについて、任期が終了予定のため、引き続き委嘱するため事務局から依頼状を送付することとした。

また、今後のアドバイザーの任期について、自動継続とするなど JUNBA 会則の変更も視野に入れ、29 年度総会に向けて引き続き検討することとした。

(3) 平成 29 年度の事業計画案について

事務局より、資料 4 をもとに、平成 29 年度の JUNBA 事業の予算要求額案について説明があった。東京での報告会開催と、国際会議への JUNBA としてのブース出展を行なう予定で、JSPS 本部への予算要求を行なうこととした。

報告会に関しては、樺澤会長・服部副会長が中心となり、詳細を検討することとした。

ブース出展に関しては、事務局が ACTFL 会議への出展方法等を確認することとした。

(4) 活動報告について

各拠点より、資料 5 をもとに 2016 年度活動報告の更新について報告があった。

4. その他

・ JUNBA2016 の報告書が完成した旨事務局より報告があった。後日、関係各所へ郵送予定である。

・ 次回 第 119 回理事会の開催予定について、後日事務局より日程調整することとした。

以上